

分野別施策・指標評価表（脳卒中対策）

	C 個別施策		B 中間アウトカム		A 分野アウトカム	
予防	指標項目		指標項目		指標項目	
	1	市町村等の保健指導担当者の技術向上支援 指標 保健指導担当者に対する研修会の開催数	基準年	脳血管疾患の危険因子の改善	1	脳血管疾患患者の発症数が減少している
		R2年度 3回	基準年	危険因子の有所見率 BMI(25.0以上) 38.9% 収縮期血圧(140以上) 17.6% 拡張期血圧(90以上) 11.9% 空腹時血糖(126以上) 6.7% HbA1c(6.5以上) 7.9% 中性脂肪(150以上) 23.8% LDLコレステロール(140以上) 28.1% HDLコレステロール(40未満) 4.9%	R2年度 確認中	
	2	県民に対する生活習慣病の予防及び正しい知識の普及、啓発 指標 県民向けの講座・イベントの実施回数	基準年			
救護	3	特定健診未受診者への受診勧奨の実施 指標 特定健診受診率 市町村国保 協会けんぽ	基準年			
		R1年度 38.6% 57.5%				
	4	特定健診での有所見者への保健指導の実施 指標 特定保健指導実施率 市町村国保 協会けんぽ	基準年			
		R1年度 67.2% 37.1%				
急性期	5	県民に対する脳卒中の症状、発症時の対処法の普及、啓発 指標 市民公開講座、メディアを使った啓発活動の実施数	基準年			
		R2年度 4回				
回復期	指標項目		指標項目		指標項目	
	6	救急搬送時の病院前脳卒中スケールの実施 指標 脳卒中評価スケールの実施消防機関数	基準年	脳卒中の急性期医療が確保されている	2	脳血管疾患患者の年齢調整死亡率が低下している
		R2年度 16箇所	基準年	指標 t-PA実施数	R1年度 111件	
				指標 血管内治療の実施件数	R1年度 108件	
					R27年 男性 38.1 女性 17.5	
維持期	指標項目		指標項目		指標項目	
	7	t-PAや外科手術、脳血管内手術が24時間速やかに実施できる連携体制の整備 指標 遠隔診断補助及び搬送の連携体制構築数(北部、宮古、八重山圏域)	基準年	脳卒中の急性期医療が確保されている	3	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		令和元年 0圏域	基準年	指標 FIM利得数	R1年度 24.5	
社会生活						
維持期	8	急性期入院時から急性期リハビリテーションの提供 指標 急性期リハビリテーションの提供単位数(単位数/日・人)	基準年	質の高いリハビリテーションの提供体制の確保	3	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R2年度 357	基準年	指標 FIM利得数	R1年度 24.5	
維持期	9	回復期リハビリテーション病棟での専門的、集中的なリハビリテーションの提供 指標 回復期リハビリテーション病棟が整備されている二次医療圏数	基準年	多職種が連携した療養支援の体制の構築	4	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R2年度 4	基準年	指標 おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件	
維持期	10	切れ目なく必要な治療、リハビリテーション及び介護サービスが提供される連携体制の構築 指標 おきなわ脳卒中地域連携バスを実施している急性期病院数	基準年	多職種が連携した療養支援の体制の構築	4	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R2年度 14施設	基準年	指標 おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件	
維持期	11	介護保険によるリハビリの提供数 ①訪問リハビリテーションの提供単位数(千単位数/年・人) ①13.7 ②通所リハビリテーションの提供単位数(千単位数/年・人) ②0.7	基準年	多職種が連携した療養支援の体制の構築	4	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R1年度 ①13.7 ②0.7	基準年	指標 おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件	
維持期	12	院内又は院外の歯科医師等との連携による口腔管理の実施	基準年	多職種が連携した療養支援の体制の構築	4	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R1年度 沖繩県 41,068 北部 2,374 中部 15,547 南部 15,370 宮古 150 八重山 7,627	基準年	指標 おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件	
維持期	13	脳卒中中の摂食機能療法(1日につき)の算定件数(算定回数)	基準年	多職種が連携した療養支援の体制の構築	4	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R1年度 2,508件	基準年	指標 おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件	
維持期	14	歯科医師連携加算(栄養サポートチーム加算)レセプト数	基準年	多職種が連携した療養支援の体制の構築	4	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R1年度 2,508件	基準年	指標 おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件	
維持期	15	患者及び家族への相談、支援体制の構築 指標 脳卒中相談窓口の設置に向けた意見交換	基準年	多職種が連携した療養支援の体制の構築	4	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R2年度 未実施	基準年	指標 おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件	
維持期	16	高次脳機能障害者への専門的相談、リハビリテーションの実施	基準年	多職種が連携した療養支援の体制の構築	4	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R2年度 2,050人	基準年	指標 おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件	
維持期	17	高次脳機能障害者への専門的相談、リハビリテーションの実施	基準年	多職種が連携した療養支援の体制の構築	4	脳血管疾患患者が在宅復帰できている
		R2年度 2,050人	基準年	指標 おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件	